

第 1 章 調査の概要

1. 調査の目的

昨年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、人々のスポーツへの関心も高まっている。また、生涯健康的で豊かな生活を送るため、スポーツの果たす役割はますます重要となっている。

台東区では平成28年度に「台東区スポーツ振興基本計画」を策定し、様々なスポーツ施策を実施してきたが、近年の社会情勢や環境の変化等を勘案し、本年度、計画を新たに見直すこととなった。

本調査は、区民が運動やスポーツについてどのような意見や考えを持っているかを把握し、台東区スポーツ振興基本計画見直しの基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の設計

本調査は、以下に示すような内容で、区民を対象としたアンケート調査を実施した。

I 区民(一般区民)

- 調査対象：区内に居住する18歳以上 5,000人
- 抽出方法：無作為抽出
- 調査方法：郵送配布、郵送・Web回収
- 調査時期：令和4年5月24日～令和4年6月8日
- 調査項目：調査対象者の概要
 - 運動やスポーツの実施状況について
 - 新型コロナウイルス感染症の影響について
 - スポーツイベントへの参加状況について
 - 区立スポーツ施設について
 - スポーツボランティアについて
 - 運動やスポーツのクラブ・サークルへの参加状況について
 - 障害者スポーツについて
 - 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会について
 - 今後のスポーツ施策の方向について

II 区民(障害のある方)

- 調査対象：区内に居住する障害者手帳を所持している18歳以上 1,000人
- 抽出方法：無作為抽出
- 調査方法：郵送配布、郵送・Web回収
- 調査時期：令和4年5月11日～令和4年5月30日
- 調査項目：調査対象者の概要
 - 運動やスポーツの実施状況について
 - 運動やスポーツを行ううえで必要とされていることについて

3. 回収結果

2種類の回収結果は、以下のとおりである。

■回収結果

| 調査種別 | 配布数 | 回収数 | | | 有効回収数 | 有効回収率 |
|----------------|---------|---------|-------|---------|---------|-------|
| | | 郵送 | Web | 合計 | | |
| 区民 (一般区民) | 5,000 人 | 1,031 人 | 221 人 | 1,252 人 | 1,251 人 | 25.0% |
| 区民 (障害のある方) | 1,000 人 | 274 人 | 24 人 | 298 人 | 297 人 | 29.7% |

*回収数には、白紙を含む。

4. 報告書を利用するにあたって

- 図・表中のn、件数とは、基数となる実数のことである。
- 回答はn、件数を100%として百分率で算出してある。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがある。
- 図・表中の「-」は回答者が皆無のものである。
- 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える。
- 各質問において、性別、年齢別、居住地域別、運動やスポーツの実施状況別など調査対象者の基本属性にかかわる図・表については、基本属性に「無回答」があるため、全体の示す数値と一致しない。
- クロス集計において、基数となる実数(n)が極端に少なくなる場合は正確に分析できないため、本文中では触れていない場合がある。ただし、参考のために図・表中には掲載している。
- 図・表において、回答の選択肢表記を簡略化している場合がある。
- 居住地域については、以下の6地域を設定した。

■地域区分図

| 居住地域 | 該当町丁名 |
|------|--|
| 南部地域 | 柳橋1・2丁目、浅草橋1～5丁目、蔵前1～4丁目、台東1～4丁目、小島1・2丁目、鳥越1・2丁目、三筋1・2丁目、元浅草1～4丁目、寿1～4丁目、駒形1・2丁目 |
| 浅草地域 | 松が谷1～4丁目、西浅草1～3丁目、雷門1・2丁目、浅草1～6丁目、花川戸1・2丁目 |
| 北部地域 | 今戸1・2丁目、浅草7丁目、東浅草1・2丁目、清川1・2丁目、日本堤1・2丁目、橋場1・2丁目 |
| 西部地域 | 千束1～4丁目、竜泉1～3丁目、三ノ輪1・2丁目、入谷1・2丁目、下谷2・3丁目、根岸1～5丁目 |
| 谷中地域 | 上野桜木1・2丁目、谷中1～7丁目、池之端3・4丁目 |
| 上野地域 | 上野1～7丁目、秋葉原、東上野1～6丁目、北上野1・2丁目、下谷1丁目、池之端1・2丁目、上野公園 |

